隔日刊
食品新聞
発行所　食品新聞社
http://www.shokuhin.net/
大阪市北区南森町2－3－30
郵便番号　530－0054
電話　06（6361）4972㈹
東京都中央区入船1－9－8
郵便番号　104－0042
電話　03（3552）3756-4031
名古屋市中区丸の内2－10－11
リブラ丸の内6　305号
郵便番号　460－0002
電話　052（221）5391㈹
（支）広島・福岡
© 食品新聞社 2019
THE JAPAN FOOD NEWS
購読料　半年33,346円

Bull-Dog
ソースはやっぱりブルドック

きょうの主な内容
「不可欠な一般衛生管理」（HACCP対応・衛生管理機材特集　6～7面）
「効率的なラベル印刷を」（プリンター・ラベラー特集　8面）

PR 無糖飲料

競演の春

大手各社から多彩な提案続々

春夏商戦に向けて無糖飲料のマーケティングが加速している。3月27日は、コカ・コーラシステム、サントリー食品インターナショナル、キリンビバレッジの3社が相次いで無糖飲料で発表会を開催した。

お茶、トクホ、コーヒー、炭酸水から提案

コカ・コーラシステムは日本コカ・コーラ本社の社員食堂でトクホ茶飲料「からだすこやか茶W」の新CMを発表。同商品の特徴はさまざまな食事に合うことから、CMキャラクターの指原莉乃さんが社食を楽しんでいる日本コカ・コーラの社員を直撃し感想を引き出した＝写真①。

時を同じくしてサントリー食品インターナショナルは都内でトクホ茶飲料№1の「伊右衛門　特茶」の戦略発表会を開催。そこでは「特茶」を単なる製品ではなく新しくなったスマートフォンアプリを通じて健康的な食事・運動のアドバイスが得られる健康生活提案のサービスブランドとして展開してくことが示された＝写真②。トクホ茶飲料では、花王が「ヘルシア緑茶」でトクホ茶飲料初となる〝内臓脂肪を減らすのを助ける〟の許可表示を取得し、それをパッケージに記載して4月4日に新発売する。

①

②

キリンビバレッジはこの日、無糖ブラックのペットボトルコーヒー「ファイア　ワンデイ　ブラック」の新CMを発表。都内の会場では、東京タワーなどを配したジオラマの中にマツコ・デラックスさんを立たせてCMの世界観を再現して600㎖の大容量で冷たくなくてもおいしいことをアピールした＝写真③。

UCC上島珈琲も無糖ブラックコーヒーに注力。大刷新した「BLACK無糖」の発売日である25日には、新CMの放映を開始するとともに、都内複数の住所1－1－1の場所に1日限定のカフェを出現させた。

③

無糖茶でトップシェアを握る伊藤園の「お～いお茶」は今年発売30周年を迎えたことを記念して、5月から発売30周年施策に向けて矢継ぎ早に新商品・販促施策を展開していく。

同じ無糖茶では大塚食品の無糖紅茶「シンビーノ　ジャワティストレート」も5月24日に発売30周年を迎えることから、その日を境に積極的なマーケティング活動が予想される。

新たに無糖紅茶に挑むサントリーの「クラフトボスTEAノンシュガー」は19日に発売され売場を席巻。迎え撃つキリンの「午後の紅茶　おいしい無糖」は昨秋から店頭活動を強化したサヒ飲料の「ウィルキンソン」。4月16日からは20代女性をターゲットにした「ウィルキンソン　タンサン　ティー」を新発売する。

ことが奏功し間口（顧客の数）と奥行（1人当たりの飲用量）が拡大し店頭では現在、カレーとのクロスMDを展開している。

無糖紅茶と炭酸水の組み合わせで攻めるのはアサヒ飲料の「ウィルキンソン」。4月16日からは20代女性をターゲットにした「ウィルキンソン　タンサン　ティー」を新発売する。

ポッカサッポロフード&ビバレッジは素材系無糖茶シリーズを新コンセプト「TOCHIとCRAFT」で一新。26日、囲み取材に応じた岩田義浩社長は直近の販売状況について「無糖茶シリーズは大変好調」と語った。

無糖飲料は世界の中で日本が先進市場であり、茶系を中心に近年右肩上がりに成長している。

〝どうせ飲むならナチュラルでヘルシーなもの〟という健康志向の高まりと、水道水や急須でいれるお茶から、缶・PET入りのRTD（レディ・トゥ・ドリンク）飲料への移行が進んでいることがその要因。RTD化は近年、麦茶や水でも進んでおり、この背景には女性の社会進出に伴う共働き世代の増加や高齢化、単身世帯の増加といった人口動態の変化が挙げられる。

海苔　2018年度共販　終盤

46年ぶり大凶作確定

最終60億枚前半の予想

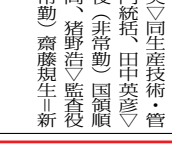
今年度の海苔共販（2018年11月～2019年4月）も3月末を過ぎて最終盤に入った。現在（3月27日時点）の共販枚数は約58億4千400万枚で前年比15%減、平均単価は約6・8%高の13円21銭で推移している。不作スタートの今漁期は最終予想もどんどん水準を下げて、現在は62～63億枚の着地見込み。昭和47年度の約61億枚に匹敵する大凶作が確実となっている。

共販は4月末頃まで続くが、マイナスを挽回する量は見込めず春の訪れも早いことから全国の生産浜が終漁に向かっている。そもそも漁期スタートから暖冬による高水温と栄養塩不足の環境であり、加えて東北の有力産地・宮城県ではタンカーのオイル漏れ事故もあり、これだけでマイナス1億枚の被害。各生産県でも多少の好不調は混在するが、単県のプラス着地はほぼない。ナンバー1生産量の佐賀も健闘したが前年比92%とプラス圏には届いていない。

当然ながら各海苔企業の仕入れ計画も狂わされている。計画100%を仕入れることができた企業はほとんどなく、輸入海苔（韓国産、中国産）に向けられる視線はより強まっていくだろう。国内の海苔需要は約80億枚（2017年食品新聞推計）だが、既に不足分は輸入海苔（約30億枚・IQ総枠）で補ってきた。しかし、主体は国産海苔。その国産海苔の相場は4年連続高騰で値上げや減量を行い、昨年度はようやく落ち着いたと思ったら今年度は大凶作という流れだ。経営体力も戻らない中で、再び原料相場が上昇するショックは大きい。

また、相場傾向は折り返し点を過ぎた後半に過熱してきている。そのため平均単価は相変わらず高止まりを続け、また共販は終わっていないが取引先に値上げの打診を始める海苔メーカーも出ている。値上げに関しては昨今の食品値上げと同じく、人手不足による運賃・人件費などの高騰も含めて総合的に判断することになるだろう。とにかく約62億枚（予想）という最終生産量の少なさは今後の海苔経営にとってさまざまな面で衝撃を与えるもの。もちろん海苔ユーザーの視線も厳しくなり広く海苔需要にも影響を与えるかもしれない。

奥本製粉　新社長に小河原氏


小河原新社長

奥本製粉は3月27日、定時株主総会後の取締役会で新役員体制を決めた。

〈新役員体制〉代表取締役社長、小河原賢二＝新任▽常務取締役営業部門統括、上嶋利美▽同生産技術・管理部門統括、田中英彦▽取締役（非常勤）国領順二▽同、猪野浩▽監査役（非常勤）齋藤規生＝新任

この人と30分

練りごま、きなこなど伸長

機能性の新商品が好評

真誠　社長　冨田　博之氏

昨年は業務用の値下げや家庭用の価格競争の影響があったが、練りごま、金ごま、きなこ類など付加価値の高い製品の販売が好調に推移。業界内では率先して品質向上、省力化投資を進めるなど生産体制の整備や商品開発の強化が徐々に成果を上げ、販路が海外まで広がりつつある。

○…前期は価格競争により業務用製品やOEM製品の販売価格下落が影響。下半期から上向いたが通期売上高は微減収となった。営業利益は前の期に比べ2倍近い増益となったが、原材料や配送費、人件費などのコスト上昇により計画には届かなかった。

半面、既存の「とろけるきなこ」、パウチタイプの「おいしい純ねりごま」、昨春の新製品「金ごま塩」など家庭用のきなこ、金ごま、練りごまと付加価値の高い各種製品が好調。業務用でも練りごまの引き合いがまとまりつつあり、今期は名古屋工場に新たに1ラインを追加。各加工ラインの選別機も順次、レベルアップさせていく。機械関連の投資額は約6億円を予定している。

○…最近はCSR活動にも力を入れている。愛知県の企業との共同事業「あいち野菜でつながるプロジェクト」、独自プログラムの「こますの体験授業」などを通し、子供たちに野菜摂取の大切さを伝える活動を展開。当社が企画開発した子供用の「こますり体験セット」は全国の幼稚園や食品スーパーなどから注文があり、各地で体験授業が行われている。

昨年は保育士シンガーソングライター・桃乃カナコさんに依頼し、こますり体験のテーマソング「こまこますりごま」を発表。桃乃さんの最新アルバム「Colorful Days」に収録されており、桃乃さんが考えた子供向けの振り付けも収めたミュージックビデオも制作した。今年から食育授業や業界のイベント、食品スーパー店頭などで活用していきたい。

○…今春は、ごま製品の能性表示食品としてはアルロン酸を配合したうる上、人手不足対策のためにも今期は積極投資を行う。需要増大に合わせ、練りごまの加工ラインを増強。前期までに関ヶ原工場、名古屋工場の充填包装工程をロボット化し、1ラインずつ導入したが、今期は名古屋工場に新たに1ラインを追加。各加工ラインの選別機も順次、レベルアップさせていく。機械関連の投資額は約6億円を予定している。

○…最近はCSR活動にも力を入れている。愛知県の企業との共同事業「あいち野菜でつながるプロジェクト」、独自プログラムの「こますの体験授業」などを通し、子供たちに野菜摂取の大切さを伝える活動を展開。当社が企画開発した子供用の「こますり体験セット」は全国の幼稚園や食品スーパーなどから注文があり、各地で体験授業が行われている。

昨年は保育士シンガーソングライター・桃乃カナコさんに依頼し、こますり体験のテーマソング「こまこますりごま」を発表。桃乃さんの最新アルバム「Colorful Days」に収録されており、桃乃さんが考えた子供向けの振り付けも収めたミュージックビデオも制作した。今年から食育授業や業界のイベント、食品スーパー店頭などで活用していきたい。

○…ここ数年、大型の初の機能性表示食品「だライアンス強化の発表から2年が経過。展示会への共同出展など、できることから取り組んできた。今年は製品の共通化や共同仕入れなど、さらに目に見える形で提携効果を出していきたい。

○…ここ数年、大型の機能性表示食品「だし香るごまあえの素」を発売した。GABAを配合し、日々の食事でおいしく血圧対策できるため、案内時から評判が良く、大手量販店に採用が決まっている。機能性表示食品としてはアルロン酸を配合したうる上、人手不足対策のためにも今期は積極投資を行う。需要増大に合わせ、練りごまの加工ラインを増強。前期までに関ヶ原工場、名古屋工場の充填包装工程をロボット化し、1ラインずつ導入したが、今期は名古屋工場に新たに1ラインを追加。各加工ラインの選別機も順次、レベルアップさせていく。機械関連の投資額は約6億円を予定している。

○…最近はCSR活動にも力を入れている。愛知県の企業との共同事業「あいち野菜でつながるプロジェクト」、独自プログラムの「こますの体験授業」などを通し、子供たちに野菜摂取の大切さを伝える活動を展開。当社が企画開発した子供用の「こますり体験セット」は全国の幼稚園や食品スーパーなどから注文があり、各地で体験授業が行われている。

昨年は保育士シンガーソングライター・桃乃カナコさんに依頼し、こますり体験のテーマソング「こまこますりごま」を発表。桃乃さんの最新アルバム「Colorful Days」に収録されており、桃乃さんが考えた子供向けの振り付けも収めたミュージックビデオも制作した。今年から食育授業や業界のイベント、食品スーパー店頭などで活用していきたい。

逆光線

…本日、新元号を発表いたしました。この機会にわたくしはこの、まさに森羅万象を担当する総理としてですね、これまでの政治を真摯に反省せねばならないんであろうと、このように思うわけであります▼いわば沖縄の米軍基地問題ではですね、辺野古移設反対の民意が、これ、明確に示されました。わたくしはまさに「真摯に受け止める」と申し上げながら、翌日も工事が続行されるという、県民の皆さまをきわめて愚弄する事態となりました。率直におお詫び申し上げ、即時に工事を中断せねばならないんであろうと、えー、こう思うわけであります▼森友・加計をはじめとした問題ではですね、いわばこの、文書の隠ぺい・改ざん、口裏合わせが相次ぎ発覚しました。何よりわたくし自身、いわば腹心の友の新学部設置計画を決定直前まで知らなかったなどですね、見え透いたウソをこれ、申し上げました。まさに国民の皆さまのご批判を真摯に受け止め、この、総理としての責任を取るべきなんであろうと…▼自覚めれば4月1日の朝。ジョークのような夢とは程遠い現実が続いている。

せかいでつかう
“グローバルロゴ”が、できたンダ。

すべての人に「おいしい、うれしい、いつまでも」をお約束するために、
私たち味の素グループの様々な思いを込めて、
世界共通のグローバルロゴをつくりました。

新しいグローバルロゴには、私たち味の素グループの、たくさんの思いと意志を込めました。
“味の素（Ajinomoto）”は、“味のもと（Essence of Taste）”
→“おいしさのもと（Essence of Umami）”を意味するものです。
“A”には、無限大∞を組み合わせることで、“味（Aji）”を追究し、極め、広めていく意志と、
“アミノ酸（Amino acid）”の価値を先端バイオ・ファイン技術で進化、発展させる意志、
さらに地球の持続性を促進する意志を込めました。
“A”から“j”にかけての流れるラインは人の姿を表し、味とアミノ酸の“A”に人々が集まり（Join）、
料理や食事、快適な生活を楽しむ（Joy）ようにという思いを込めています。
そして、“j”の下から右上に伸びているラインは、味の素グループが未来に向けて成長、
発展していくことを表しています。このグローバルロゴとともに、
これからの味の素グループの活動に、ご期待ください。

Eat Well, Live Well.
AJINOMOTO